

除雪作業時の事故から身を守りましょう！
～家族や近所の人、地域でも声を掛け合う等の事故防止を呼びかけます～

今冬は既に除雪作業中の事故で 3 人の方が亡くなり、22 人の方が怪我をされています、直近の 2 年間よりも早いペースで死傷者数が増加しています。

これからの時期、屋根の雪下ろしや家屋周り等の除雪作業を行う機会が増えると思いますが、除雪作業中の事故は「自分は大丈夫」と油断している時に起きていますので、次の注意点に留意し、慎重かつ安全な除雪作業を心がけてください。

県では、市町村や関係機関と連携し、除雪作業中の事故防止を広く呼びかけてまいります。

1 除雪作業を行う際の注意点 ※下線部分は除雪作業中の事故の傾向から特に注意が必要

- 除雪機に詰まった雪の除去は、エンジンを止めてから
- 2人以上で作業。やむをえず1人の場合は、家族や隣近所に声を掛けて
- 作業前には、流雪溝や水路等の危険箇所を確認
- ハシゴはしっかり固定、昇降時は特に注意して
- 高所作業中は足を滑らせないように注意。ヘルメットや命綱等の安全対策を
- 軒下での作業は、屋根からの落雪に注意
- 無理をせず、こまめに休憩

2 除雪作業中の事故の傾向（裏面を参照）

- 除雪作業中の死亡事故の多くは、一人での作業中に発生
- 雪下ろし等除雪作業中の事故の多くは、屋根やハシゴからの転落が原因
- 屋根からの転落より、ハシゴの昇り降りの際の事故が多い

3 広報の取組内容（今冬既に実施している内容）

- テレビ、ラジオ、新聞等による注意喚起
- 市町村広報紙、関係機関広報紙への掲載
- 注意喚起用ポスター、チラシ、リーフレット等の配布
(市町村、社会福祉協議会、金融機関、医療機関、ホームセンター等と連携)



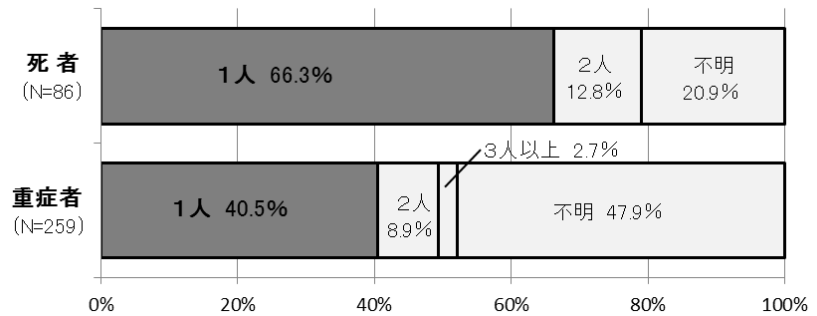
本件についてのお問い合わせ先
総務管理部地域政策課長 清水
(直通) 025-280-5092 (内線) 2410
防災局危機対策課長 坂西
(直通) 025-282-1630 (内線) 6430
土木部都市局建築住宅課長 保科
(直通) 025-280-5438 (内線) 3380

除雪作業中における事故の傾向について

- 1 除雪作業中の死亡事故の約 66%は、一人での作業中に発生
 ⇒一人での作業は事故発生時に発見・通報が遅れ、重大事故につながりやすい

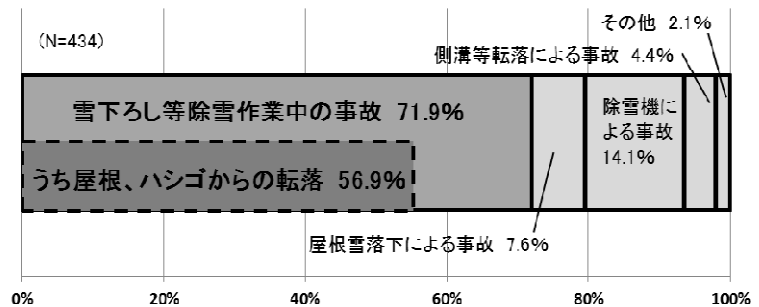
除雪作業に伴う事故
 発生時の作業人数
 (被害当事者含む)

H23 国土交通省調べ



- 2 雪による死者、重傷者の約 7 割は雪下ろし等除雪作業中の事故で、
 その大半は、屋根やハシゴからの転落が占める
 ⇒慣れていても、ヘルメットや命綱等を使用した安全対策が不可欠

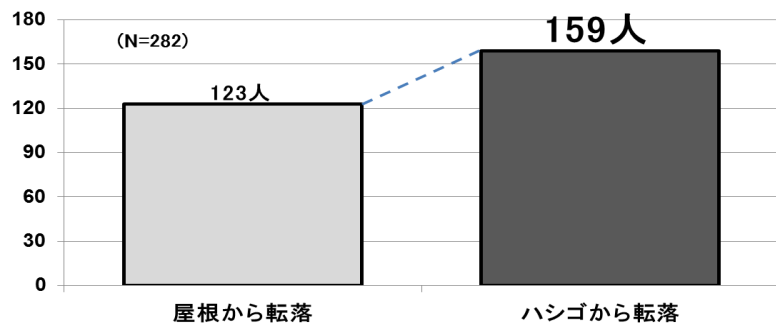
除雪作業中の死者、
 重傷者の原因構成
 H23～28 新潟県調べ



- 3 除雪作業中の転落事故は、屋根よりもハシゴからの転落が多い
 ⇒ハシゴの横滑りや転倒、ステップの踏み外しによる転落事故に注意

除雪作業中の
 転落事故死傷者数

H23～28 新潟県調べ



「2人以上で作業」、「ヘルメットや命綱等の使用」、
 「ハシゴはしっかりと固定」の徹底をお願いします。